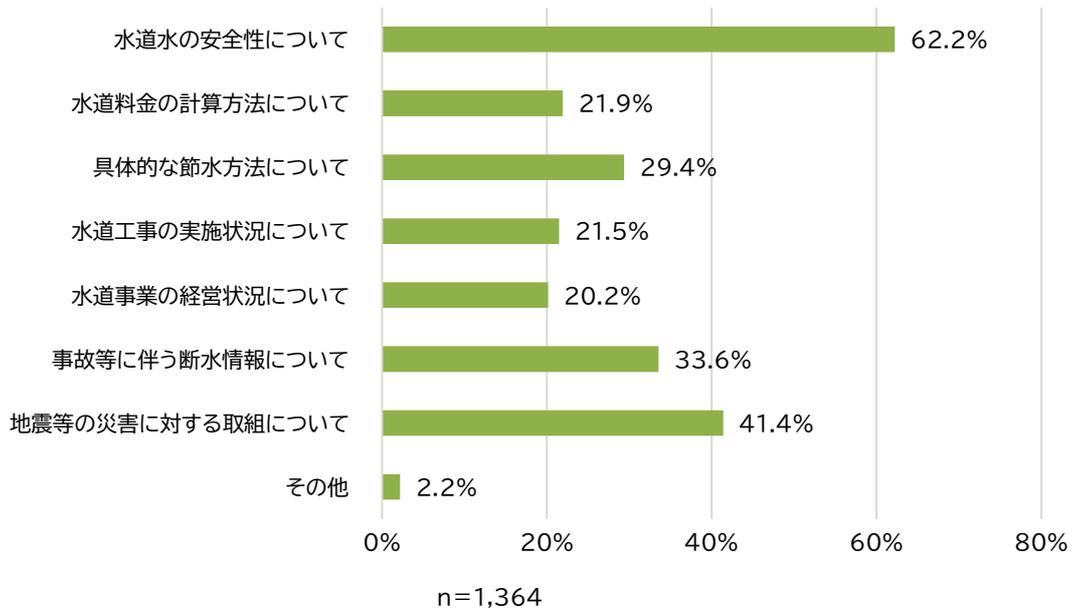


## (5) 広報について

### 問19 水道に関する情報について、特に知りたい情報は何ですか？(〇はいくつでも)

#### 【単純集計】



問19の問いに対し、「水道水の安全性について」の割合が62.2%で最も多く、次いで「地震等の災害に対する取組について」が41.4%、「事故等に伴う断水情報について」が33.6%の順に多くなっています。

「その他」の記述内容は以下のとおりです。

- 水道トラブル時の連絡先、対処方法(土日祝日関係なく)
- なぜ、周南市だけ水道料金が高いのか、その情報
- 下水道の計算方式
- 更新、更生工事の長期的計画日程(場所、地域 含む)

など 30件の回答がありました。

## 【経年比較】

(水道に関して特に知りたい情報の経年比較)

項目	前回 (平成27年度)	今回 (令和2年度)
1.水道水の安全性について	70.9%	62.2%
2.水道料金の計算方法について	35.4%	21.9%
3.具体的な節水方法について	21.6%	29.4%
4.水道工事の実施状況について	7.7%	21.5%
5.水道事業の経営状況について	14.5%	20.2%
6.事故等に伴う断水情報について	23.4%	33.6%
7.地震等の災害に対する取組について	32.4%	41.4%
8.その他	1.5%	2.2%

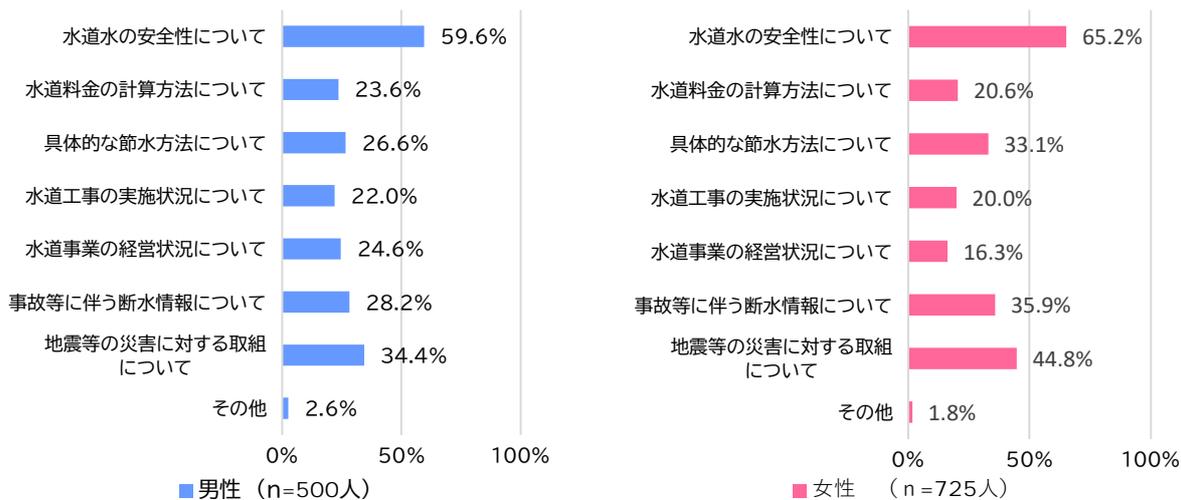
※回答割合の多かった上位3つを赤色で表記

水道に関する情報について、前回の調査から変わらず、「水道水の安全性について」、「地震等の災害に対する取組について」が上位に選択されています。

また、「事故等に伴う断水情報について」、「地震等の災害に対する取組について」は、前回の調査よりも選択率が高くなっています。

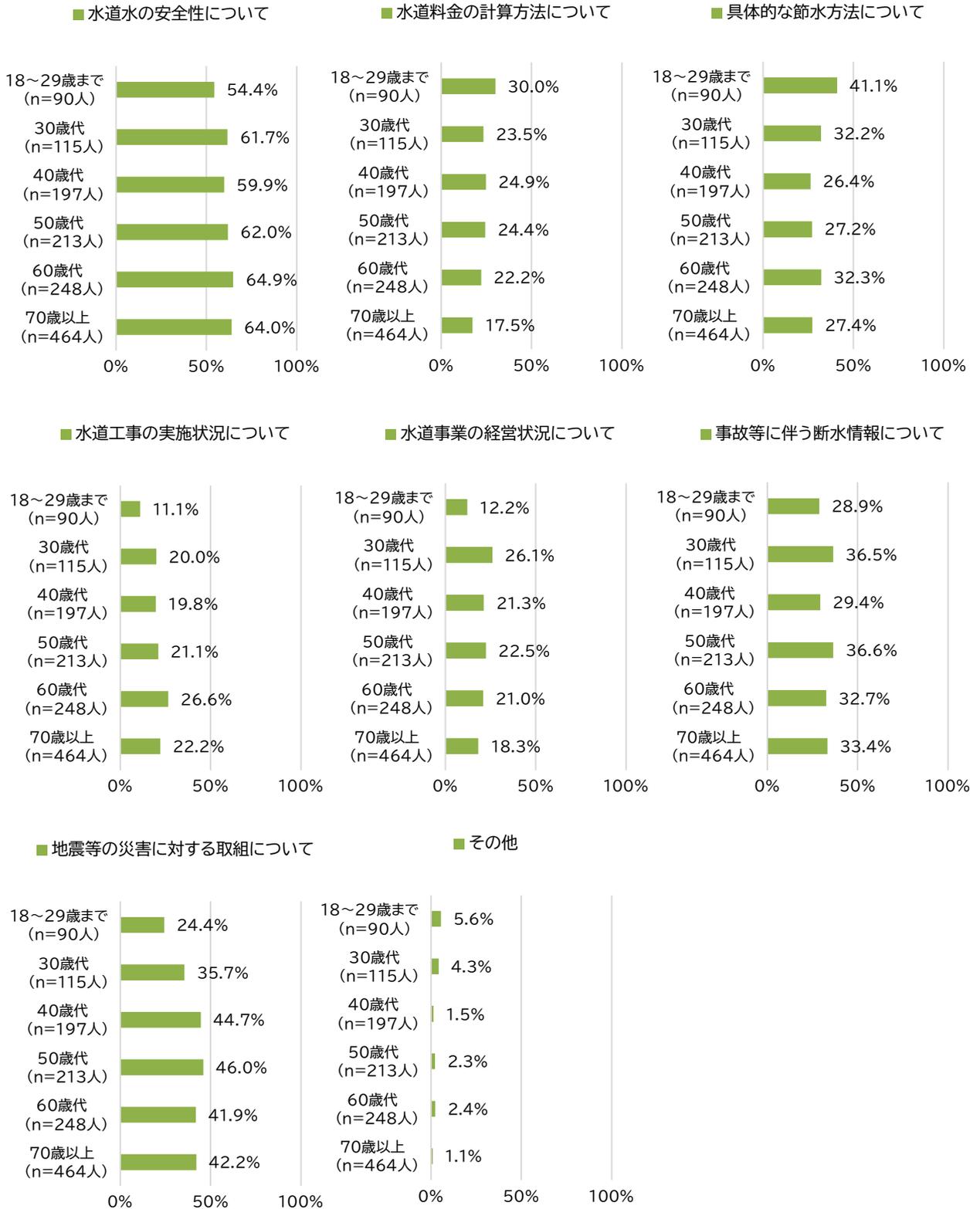
## 【属性別集計】

### ①.性別による比較 (水道に関して特に知りたい情報)



性別による比較では、男女共に「水道水の安全性について」、「地震等の災害に対する取組について」の順に多くなっています。

## ②.年齢別による比較（水道に関して特に知りたい情報）



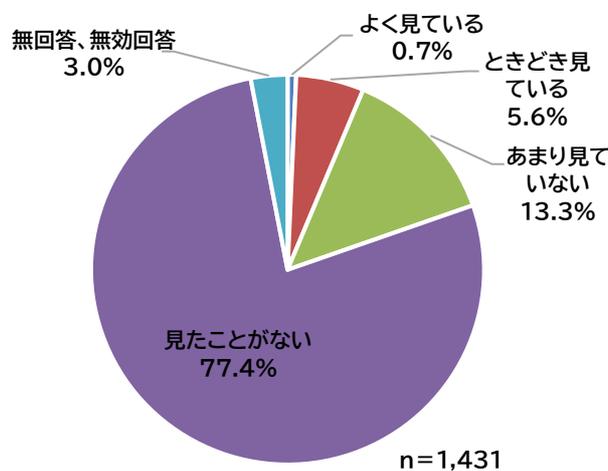
年齢別による比較では、全ての年齢層で「水道水の安全性について」を選択する割合が高くなっています。

また、「事故等に伴う断水情報について」、「地震等の災害に対する取組について」は、年齢が高い方が選択される傾向がみられます。

問20 上下水道局では、水道に関する各種情報を周南市上下水道局のホームページに掲載しておりますが、ホームページをご覧になったことがありますか？(○は1つだけ)

【単純集計】

項目	人数	割合
1. よく見ている	10人	0.7%
2. ときどき見ている	80人	5.6%
3. あまり見ていない	191人	13.3%
4. 見たことがない	1,107人	77.4%
無回答、無効回答	43人	3.0%
計	1,431人	100.0%

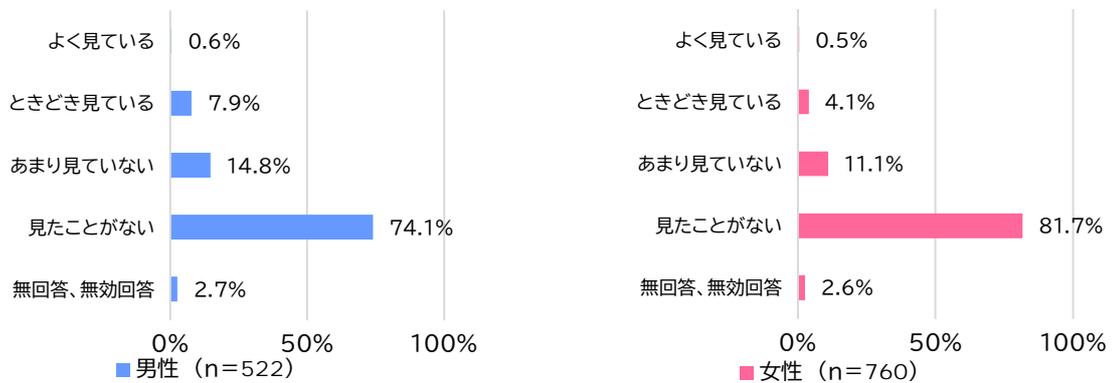


問20の問いに対し、「よく見ている」、「ときどき見ている」をあわせた割合は 6.3% となっています。

また、「あまり見ていない」、「見たことがない」をあわせた割合は、全体の 90.7% を占めており、利用者の方のほとんどが上下水道局のホームページを活用されていない状況となっています。

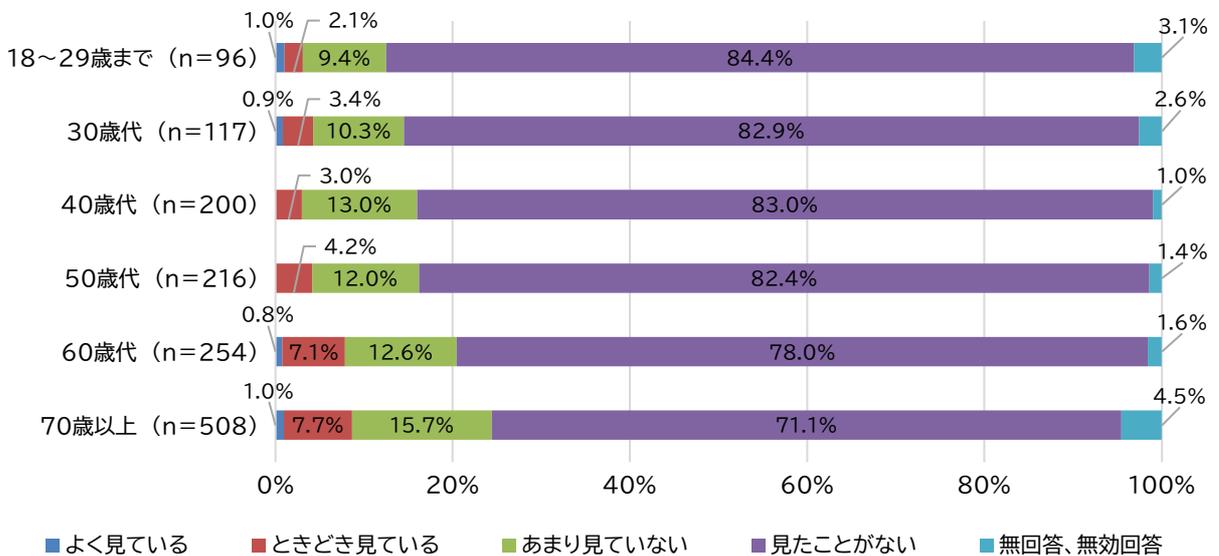
## 【属性別集計】

### ①.性別による比較（上下水道局ホームページの利用状況）



性別による比較では、性別にかかわらず「見たことがない」の割合が最も多くなっています。

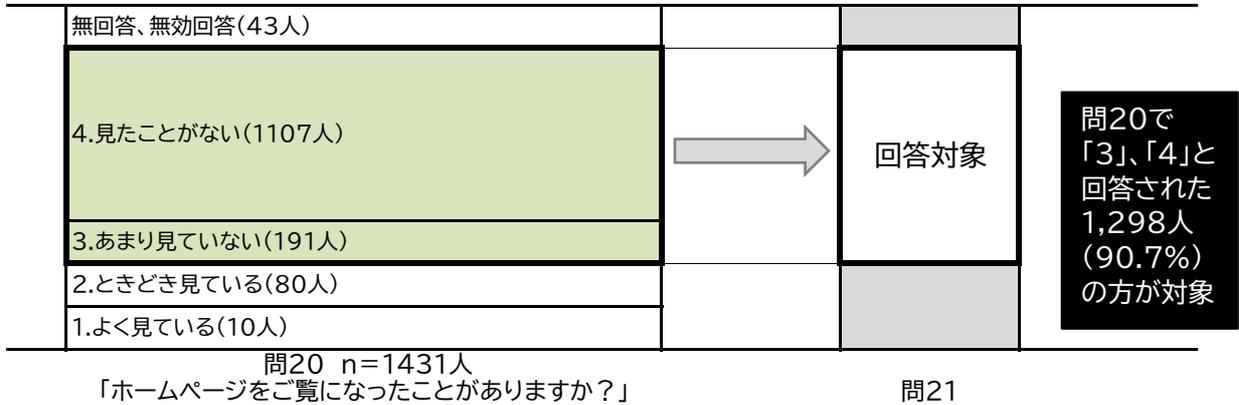
### ②.年齢別による比較（上下水道局ホームページの利用状況）



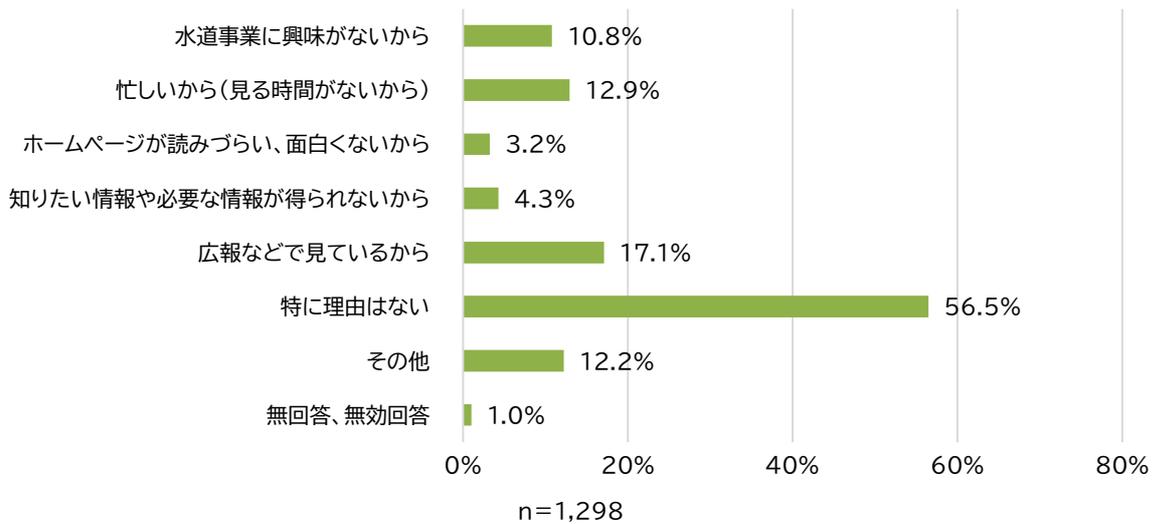
年齢別による比較では、年齢層が上がるほど「よく見ている」、「ときどき見ている」の割合が多くなっています。

**問21 問20で「3」、「4」とお答えになった方にお伺いします。  
上下水道局のホームページをご覧にならない理由は何ですか？(〇はいくつでも)**

(回答の対象者)



**【単純集計】**



問21の問いに対し、「特に理由はない」が 56.5% で最も多く選択されており、次いで「広報などで見ているから」が 17.1%、「忙しいから(見る時間がないから)」が 12.9% の順に多くなっています。

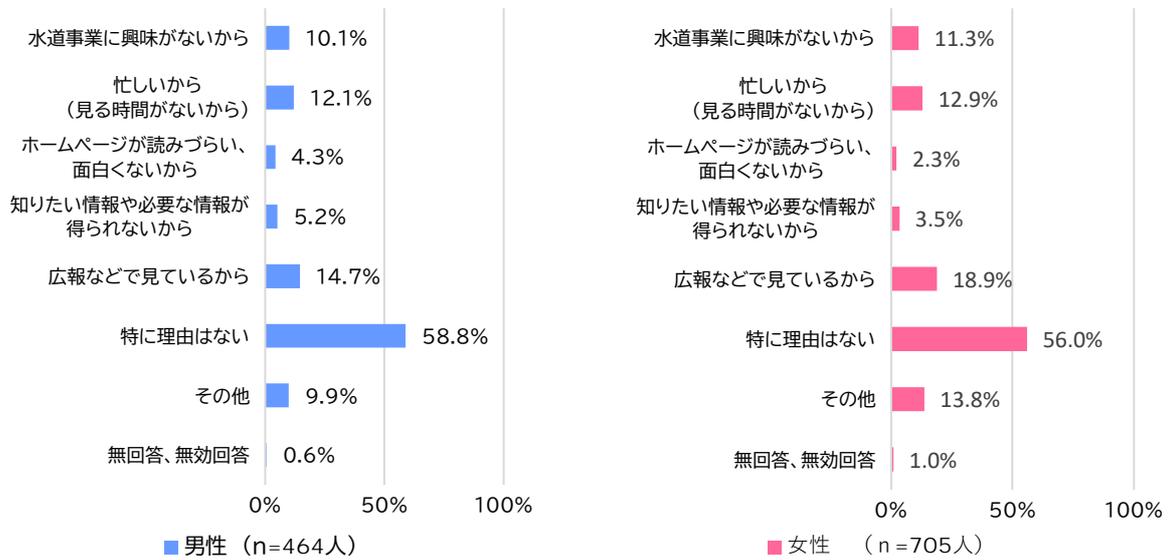
「その他」の記述内容は以下のとおりです。

- パソコンやスマホを持っていない
- ホームページがあることを知らなかった
- 一応、市の水道事業経営を信頼しているため
- 今まであまり関心がなかった

など 159件の回答がありました。

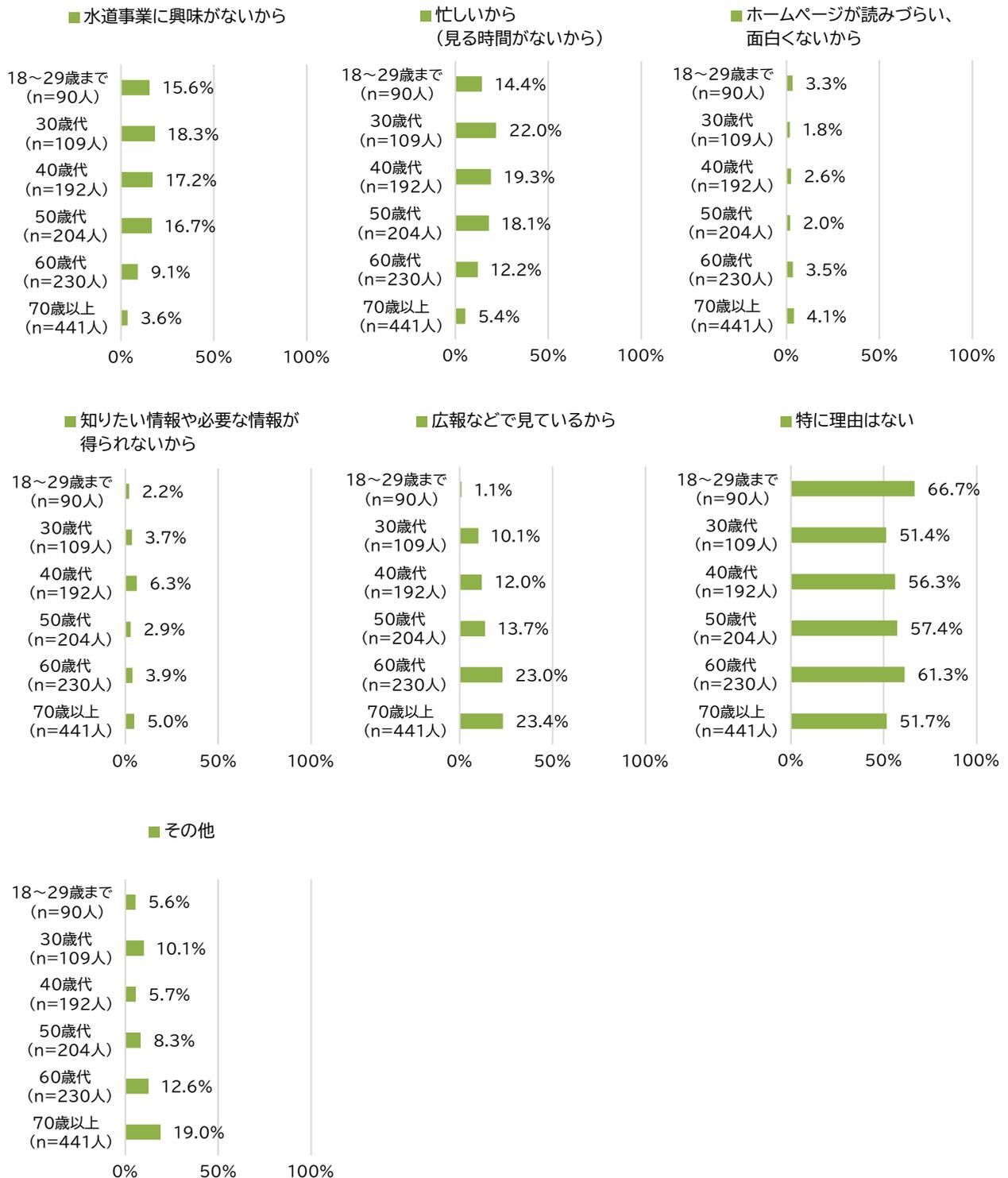
## 【属性別集計】

### ①.性別による比較（ホームページを利用しない理由）



性別による比較では、男女共に「特に理由はない」を選択する割合が最も多く、類似した傾向となっています。

## ②.年齢別による比較（ホームページを利用しない理由）



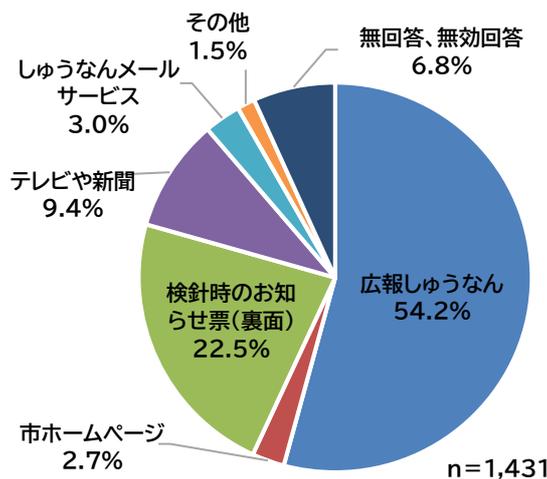
年齢別による比較では、年齢層にかかわらず「特に理由はない」が最も多く選択されています。

また、年齢層が上がるほど「広報などで見ているから」を選択する割合が増加しており、年齢層が下がるほど「水道事業に興味がないから」を選択する割合が増加する傾向がみられます。

**問22 水道に関する情報は、次のうちどの方法でお知らせすることが有効だと思いますか？  
(〇は1つだけ)**

**【単純集計】**

項目	人数	割合
1. 広報しゅうなん	776人	54.2%
2. 市ホームページ	38人	2.7%
3. 検針時のお知らせ票(裏面)	322人	22.5%
4. テレビや新聞	134人	9.4%
5. しゅうなんメールサービス	43人	3.0%
6. その他	21人	1.5%
無回答、無効回答	97人	6.8%
計	1,431人	100.1%



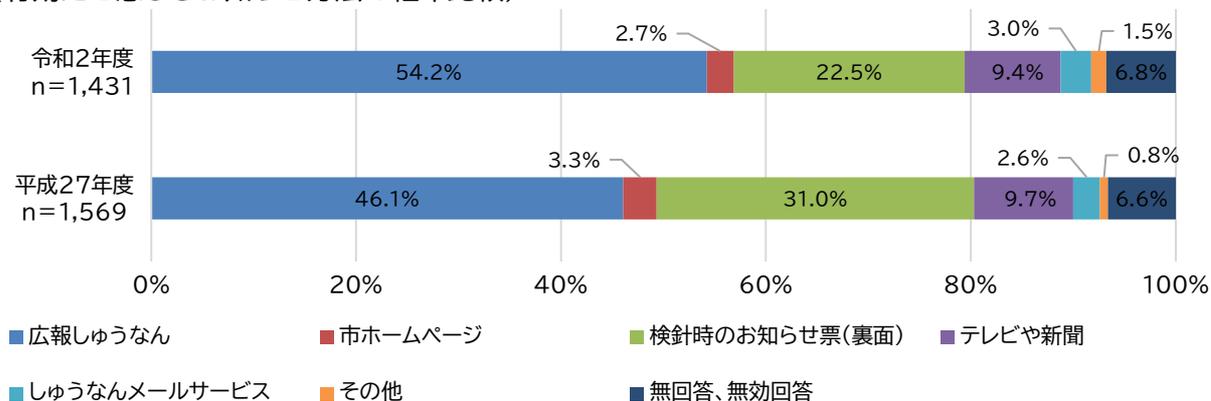
問22の問いに対し、「広報しゅうなん」が 54.2% で最も多く、次いで「検針時のお知らせ票(裏面)」が 22.5%、「テレビや新聞」が 9.4% の順に多くなっています。

「その他」の記述内容は以下のとおりです。

- SNS
- 電気やガスのような検針時に別紙で配布
- 近隣のスーパーに掲示する
- 3が良いと思うが、裏を見る習慣がないので、まずは広報等でお知らせをしてほしい  
など 21件の回答がありました。

## 【経年比較】

(有効だと感じるお知らせ方法の経年比較)

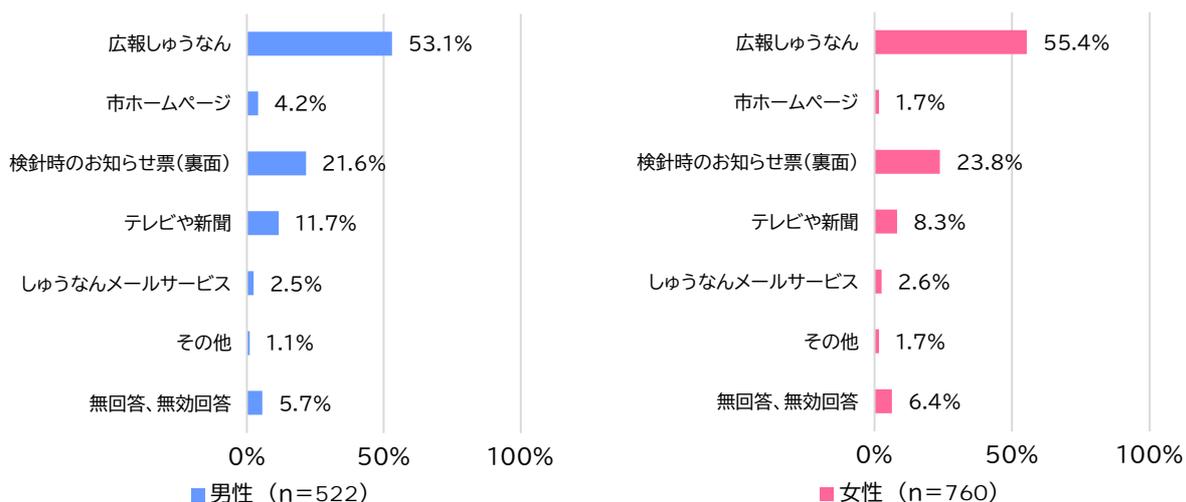


※平成27年度と令和2年度とで回答項目の記載内容が異なるため、グラフ中は、今回(令和2年度)の記載内容に合わせた表記としています。

前回の調査と比べ、「広報しゅうなん」の割合が増加しているのに対し、「検針時のお知らせ票(裏面)」の割合は減少しています。  
また、「市ホームページ」の選択率は、前回同様低くなっています。

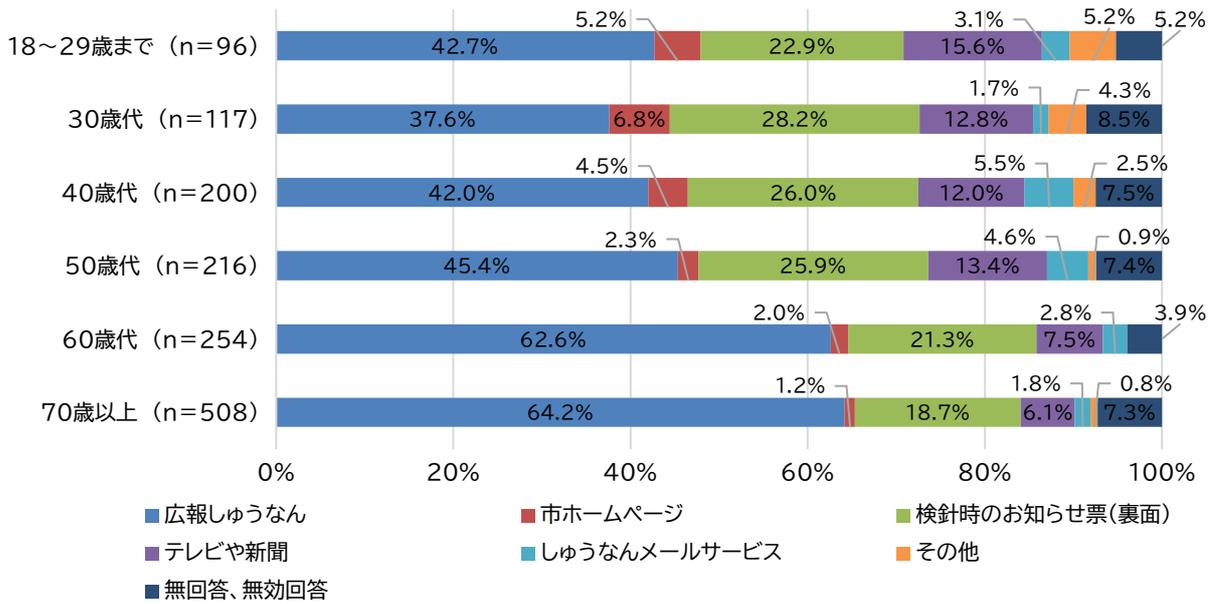
## 【属性別集計】

①.性別による比較 (有効だと感じるお知らせ方法)



性別による比較では、男女共に類似した傾向となっており、「広報しゅうなん」の割合が最も多くなっています。

②.年齢別による比較（有効だと感じるお知らせ方法）



年齢別による比較では、「広報しゅうなん」は、概ね年齢層が上がるほど割合が増加しており、一方、「市ホームページ」、「テレビや新聞」は、概ね年齢層が下がるほど割合が増加する傾向がみられます。